

2017年(平成29年)9月14日

東芝テック株式会社

〒141-8562 東京都品川区大崎 1-11-1

経営企画部 広報室 TEL:03-6830-9151

URL: <http://www.toshibatec.co.jp/>

**全国のセブン-イレブンへ第7次 POSレジスターを納入
～お客様への利便性を追求した「おもてなし端末」へ進化～**



セブン-イレブン 第7次 POSレジスター

東芝テック株式会社は、10月より第7次 POSレジスターを全国のセブン-イレブン 19,851店(2017年8月末現在)へ順次納入いたします。

今回納入する POSレジスターは、15型の大型液晶パネルを採用し、従来の POSレジスターに比べてサイネージ効果を最大限活用できることに加え、消費電力を約30%削減するなど環境性能も向上しております。さらに、国際基準 PCI PTS^{※1}のセキュリティ要件 SRED^{※2}に対応したパナソニック株式会社製 POS接続型マルチ決済端末を搭載しており、カード会員情報を読み取った直後に、データを暗号化して転送するなど、情報漏えいのリスクを極小化し、安全性を高めたシステムです。

※1 PCI SSC (国際カードブランド5社が共同で設立した有限責任会社)が定める PIN (暗証番号)を入力する装置に関するセキュリティ基準。

※2 カード会員情報を読み取った直後にそのデータを暗号化して安全に転送するなどのセキュリティ要件。

【第7次 POSレジスターの特長】

1. お客様への利便性の向上

15型の大型液晶パネルを採用し、お客様へ今まで以上にわかりやすい情報発信が可能です。またマルチ決済端末の搭載により ICクレジットを含むさまざまな支払い手段へ対応しております。今後は、多言語対応も強化していく予定です。

2. 液晶キーボード採用によりサービス業務追加等の拡張性を向上
POSレジスターのキーボードの一部を液晶キーボードにすることで、サービス業務の追加及び言語切替え・キーの配置変更・イラストでの操作ガイダンス等の拡張性を向上しました。なお、頻度の高い操作はハードウェアキーボードを利用できるため従来の操作性も損ないません。
 3. 性能と拡張性を向上
CPUとメモリの性能向上や高速サーマルプリンタの採用などで従来機と比較してスピーディな処理が可能となりました。将来の拡張性を考慮し、多様なインターフェースを搭載しております。
 4. 障害によるダウンタイム軽減
POSレジスターの障害予兆管理を実施し、店舗でのダウンタイムを軽減していく予定です。
-